



能美市立湯野小学校

学校だより

令和7年6月26日
NO.5 発行 学校長

「合宿」(5年生)と「修学旅行」(6年生)を通して

5月14日(水)～15日(木)に、県立白山ろく少年自然の家にて5年生児童の合宿を、5月28日(水)～29日(木)に、加賀市・福井方面への6年生児童の修学旅行をそれぞれ実施しました。

【5年生の合宿】

グループの友達のことを考え判断し行動する姿、自然の美しさや厳しさを五感を通して実感している様子、他者から指摘される前に気づき行動しようとする姿勢など、様々な活動を通して、子供たち一人一人の成長する姿を見ることができました。



【1日目夕食】陶板バーベキュー

肉や野菜の焼き方やソースの量の配分など、グループで相談しながら楽しむことができました。とてもおいしいバーベキューをいただきました。

<子供たちが決めた合宿のめあて>

M: みんなのことを考える。
S: 自然を知る。
J: 自分から行動する。



【2日目の活動】

手取湖ボート体験

前日の夜にライフジャケットの着用方法を学び、手取ダム建設によってできた手取湖探検に漕ぎだしました！

声を掛け合いながら息を合わせて順調に進むボート、迷走しながら大胆に手取湖を楽しむボートなど、貴重な体験を満喫していました。

【6年生の合宿】

それぞれの観光施設におけるマナーを守ろうとする意識、お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えようとする姿、そして修学旅行を精一杯楽しもうとする元気いっぱいな様子など、子供たち一人一人が目的をもって一瞬一瞬を思いっきり楽しもうとする姿をたくさん見ることができました。

＜子供たちが決めた修学旅行のめあて＞

「友達と仲良く過ごし、

思い出に残る最高に楽しい修学旅行にしよう！」

①行先のルールを守る。

②人との関わりを大切にする。

③学んだことを活かす。



【1日目の活動】

山中小学校児童との交流

山中小学校の6年生と一緒にグループ活動に取り組みました。山中ゆげ街道を散策し、おいしいコロッケなどもいただきました。山中小学校のランチルームでお昼ご飯と一緒に食べました。

【宿泊施設での夕食】

大広間で、全員そろっておいしくいただきました。おいしいご馳走と楽しいおしゃべり・・・。とても楽しいひと時でした。



合宿や修学旅行等の校外学習には、大きな役割が2つあると考えます。1つは、学校で学んだことを生かし、学ぶことの意義を感じたり理解したりすることであり、もう1つは、学校では学べないことを五感を通して学び、次への学びに生かすことだと思います。

それぞれの出発式の際には、「五感を通してたくさんのこと学ぶこと」と「学校では学べないことを学び、学校での学びに生かすこと」について話し、活動の後には学びから得たことを生かすことと、体験から得た自分自身の課題を具体的に捉え、自分に何ができるのかを考え行動してほしいということを子供たちに伝えました。

楽しさの中に学びを見つけ、学ぶことが楽しいと思える子供たちをこれからも育てていきたいと思います。